

NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会

ご寄付のお願い

我が国からの胃がんを撲滅させるために、若年者のピロリ菌スクリーニング検査を普及させることを目的に、NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会を設立いたしました。

ピロリ菌は子供の頃に水や食べ物からうつるといわれ、胃炎、消化性潰瘍、胃がんの原因です。日本人の 60 歳以上の 40～50%が感染していて、若くなるにつれて感染率は下がりますが、10 歳代でおよそ 5～10%、20 歳代もおよそ 10～15%もの感染者がいます。

日本人が持っているピロリ菌は胃がんの発生率が高いことが明らかとなっています。出来るだけ早い時期に除菌をすれば将来の胃がんの予防になり、また次世代への感染を防止することが可能となります。

40 歳の胃がん検診が始まる前の世代—20 歳から 39 歳の若年者にピロリ検診を受けていただき、感染者のスクリーニングを行い、感染者に早い時期の除菌治療を受けてもらうことにより、本人たちの胃がんを予防できるばかりでなく、次世代へのピロリ菌の感染をブロックすることが可能となります。

20 歳以上の若年者の方を対象に、講演会・クリニックあるいは若者が集まるイベントなどで採尿キットを無料で配布し、受け入れていただける医療機関にご本人あるいはご家族の方に、尿を持参していただき、ピロリ菌の尿中抗体検査を行い、結果を本人宛に郵送し、ピロリ菌感染者には上部消化管内視鏡検査と除菌治療をお勧めするという胃がん撲滅とピロリ菌の次世代の感染をブロックするための運動です。現在のところ尿中抗体検査は有料となっておりますが、将来は無料検診を行っていく予定です。

この胃がん撲滅のための運動を八王子と中心とする多摩地区から都内全域、そして首都圏から全国へ広く普及させるために特定非営利活動法人「NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会」（略称ハタピの会）を設立しました。

この「二十歳のピロリ菌チェック」を全国に普及させるためには、各地域でのピロリ菌尿中抗体検査の受け入れ医療機関を広く募り、またこの運動を支援していただける賛助会員増やしていかなくては成り立ちません。

また現在有料のこの若年者のピロリ菌スクリーニング検査を普及させるためには、スクリーニング検査を将来無料化していく必要があります。検査の普及と無料化のための資金を集めるために、広くご寄付のお願いをしております。

運動の趣旨をご理解賜りご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

寄付金募集要項

1. 特定非営利活動法人（NPO 法人）の名称：
NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会（略称ハタピの会）
2. 代表理事：村井隆三
（医療法人社団おなか会おなかクリニック院長）
3. 理事：松久威史（前日本医科大学多摩永山病院消化器内科教授）
：保谷芳行（東京慈恵会医科大学附属第三病院外科講師）
：藤崎順子（がん研有明病院消化器内科）
4. 監事：下茂秀三郎（みなとパートナーズ代表）
5. 設立日時：平成 26 年 12 月 5 日
6. 活動の対象地域：八王子市を中心とする多摩地域から開始し、都内全域、首都圏から全国へ展開する予定
7. 寄附の目的 NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会（略称ハタピの会）の活動支援
8. 寄付金の使途 活動費、採尿キット購入費、検査費用など

以上

〒192-0083 東京都八王子市旭町 12-12
NPO 法人二十歳のピロリ菌チェックを推進する会
略称 ハタピの会
事務局（担当 西田・小池）
医療法人社団おなか会おなかクリニック内
TEL 042-644-1127 FAX 042-644-1380
URL <http://hatapy.org>
E-mail hatapy@hatapy.org